

平成28年度 吾妻郡中学校総合体育大会 柔道大会要項

1. 主催 吾妻郡町村教育委員会連絡協議会 吾妻郡中学校体育連盟
2. 後援 吾妻郡体育協会
3. 期日 平成28年 7月9日(土)
○選手集合 8:30 ○試合開始 9:00 団体戦 個人戦
4. 会場 中之条町立中之条中学校柔道場
5. 審判 国際柔道連盟試合審判規定(2014 施行の新ルール)および「少年大会申し合せ事項」による。また、全柔連が定める団体戦の勝敗決定方法を含める。ただし、「県中体連柔道部申し合せ事項」を優先する。
6. 参加資格 吾妻郡内の中学生で、学校長が出場を許可した生徒であること。
監督は、出場校の教職員に限る。
7. 選手
○団体戦
 - (1)学校単位で編成し、監督1名、選手5名、補員2名とする。
 - (2)編成は、体重の最も重い生徒を大将にし、以下順次体重順に行う。選手が5名に満たない場合にも同様にいき、間に欠員を置いてはならない。
 - (3)選手が5名に満たない場合は、大将より順に編成し間に欠員を置かない。
 - (4)補員の充当により抜けた選手は、以後の団体戦には、再び出場する事ができない。○個人戦
 - (1)人数制限は行わない。ただし、各校の顧問は、生徒一人一人の技量を判断し、出場させること。
 - (2)階級は、以下の通り男子8階級、女子8階級とする。
<男子>

50kg (50kg以下)	55kg (50kg超～55kg)
60kg (55kg超～60kg)	66kg (60kg超～66kg)
73kg (66kg超～73kg)	81kg (73kg超～81kg)
90kg (81kg超～90kg)	90kg超

<女子>

40kg (40kg以下)	44kg (40kg超～44kg)
48kg (44kg超～48kg)	52kg (48kg超～52kg)
57kg (52kg超～57kg)	63kg (57kg超～63kg)
70kg (63kg超～70kg)	70kg超
8. 試合時間 試合時間は、3分とする。
9. 試合方法 (新IJF 審判規定及び(公財)日本中学校体育連盟柔道競技部通知による)
 - (1)個人戦：同階級4名以下の参加の場合はリーグ戦を行い、5名以上の場合はトーナメント戦を行う。トーナメント戦では県シード選手はスーパーシード扱いとし、決勝戦のみ行うこととする。但し、県シード選手が複数いる場合にはその限りではない。
 - ・判定基準は「指導1」及び「有効」からとする
 - ・「延長戦(ゴールデンスコア)」は時間無制限とする
 - (2)団体戦：リーグ戦を行う。
 - ・判定基準は「僅差」を取り入れ、その内容に満たない場合は「引き分け」とする

- ・「僅差」勝ちとは、「指導」差が2以上あった場合に、「指導」の少ない選手を優勢勝ちとする際の名称とする
- ・優劣の成り立ちは以下の通りとする「一本」＝「反則勝ち」>「技有り」>「有効」>「僅差」
- ・内容が同数になった場合、上記の優劣に基づきチームの勝敗を決定する
- ・3チームのリーグ戦で1勝1敗の三つどもえになった場合、勝ち数、負け数を上記の優劣で勘案して勝ち上がりを決定する
- ・代表戦は任意の選手として判定基準は個人戦と同様とする
- ・代表戦は3分間の本戦を行い、技によるスコア及び罰則が同等の場合は時間無制限のGS方式によって勝敗を決する

10. 表彰

(1) 団体戦

優勝 1チーム
準優勝 1チーム

(2) 個人戦

優勝 1名
準優勝 1名
第三位 1名

11. 参加申し込み

- (1)参加申し込みは、別紙記入の上、大会当日提出する。
- (2)大会当日は、参加申込書の他、以下のものを提出する。

①メンバー表（模造紙1/4の大きさ 1枚）

先	次	中	副	大	校 名 補 員
---	---	---	---	---	------------------

メンバー表には、それぞれの位置に選手の姓を書く。同姓の者が複数いるときには、名前の一文字を下につける。

②団体戦組み合わせ、個人戦組み合わせ共に、大会当日に確認する。

*参加校は団体戦及び個人戦の参加申し込み書を、7月6日（水）までに中之条中学校の角田までFAX送信してください。中之条中学校 Tel 0279-75-6464 FAX0279-75-4030

12. その他

- (1)試合場のサイドには、監督（教職員）・選手・補員、各学校で登録された外部指導者のみ入ることができるものとする。
- (2)審判は、各校の顧問や教職員等が担当する。原則として、自校生徒の試合は審判をしないこととする。
- (3)判定は、教育的配慮を優先し、指導を主とする。
- (4)生徒は、大会役員の指示に従うこと。
- (5)会場の美化に努めること。
- (6)選手、監督はもちろんのこと、応援者においても、大会運営の妨げとなるようは慎むこと。運営の妨げになる事態が生じた場合は、審判員は、大会会長と協議して、しかるべき措置をとることとする。
- (7)相手を威圧するような行為（染髪・眉剃り等）をしている生徒は出場させないものとする。
- (8)県大会に出場できるのは、以下のチームおよび選手である。
 - ・団体戦－優勝校（1チーム）
 - ・個人戦－各階級の優勝者（1名）

※個人戦で、県シードがいる場合には、各階級それ以外の1名が出場することができる。

※県大会出場については、生徒の技量を考慮し決定する。